

インフラ 維持管理 DX 推進セミナー

CPDS^{認定}
5 ユニット

人手不足時代の効率化する点検・調査手法

定員
20名

参加
無料

多くのインフラ設備が建設から50年を迎え、メンテナンス・補修の必要性が高まる中、現場の人手不足が課題となっています。当セミナーでは、インフラ設備の長寿命化・予防保全に欠かせない点検・調査の分野における最新の測量技術・3次元データ活用について解説します。



会場

ライカジオシステムズ株式会社
セミナールーム
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F

開催日時

9/18^金 2026

(開場：12:30)

13:00 - 17:30

プログラム

1	橋梁点検における3次元データの活用	株式会社ワキタCSS技術開発	13:00 - 14:00
2	地中レーダ技術を活用した地下3D可視化技術	ジオ・サーチ株式会社	14:10 - 15:10
3	点群 × 画像 × AIで何ができる？ ～ AIで変わる現場の可能性 ～	株式会社コンピュータマインド	15:20 - 16:00
4	土木施工業向け最新ソリューションのご紹介	福井コンピュータ株式会社	16:00 - 16:40
5	新型3Dスキャナーと点群データの活用方法	ライカジオシステムズ株式会社	16:50 - 17:30

※このセミナーは、CPDSの学習履歴申請を主催者が行います。

※CPDSユニット取得には、JCM発行の技術者証(カード)の提示が必要です。ご希望の方は当日必ずご持参ください。

※セミナー内容は、都合により予告なく変更となる場合があります。

※参加当日は、受付にて名刺をお一人様2枚頂戴いたします。あらかじめご了承ください。

主催：株式会社ワキタCSS技術開発

協力：ライカジオシステムズ株式会社
ジオ・サーチ株式会社
株式会社コンピュータマインド
福井コンピュータ株式会社

お申し込みはこちら >

応募締切：2026年9月13日(日)

※より多くの企業様にご参加いただくため、1社につき
お申し込みは3名様までとさせていただきます。



インフラ維持管理 DX 推進セミナー

人手不足時代の効率化する点検・調査手法

1

CSS WAKITA CSS



橋梁点検における3次元データの活用
ハンディ型レーザースキャナと点群/写真/3DGSによる検査効率化

2

GEO SEARCH

地中レーダ技術を活用した
地下3D可視化技術



地下情報の不確実性がもたらす掘削工事における埋設物の切断事故や、試掘のやり直しによる工期の遅延などの手戻りは、建設現場に共通する大きな課題ではないでしょうか。

この度は、独自の地中レーダ探査技術による地下埋設物情報の精緻化による諸課題の解決策や開削現場でスマートフォンで撮影するだけで掘削状況を3Dデータ化できるアプリ「ちかデジ」についても、実際の活用事例を交えてご説明いたします。

3

【インフラ維持管理DX推進セミナー】
点群×画像×AIで何ができる？
～AIで変わる現場の可能性～



4

FUKUI COMPUTER

INNOVATION for ALL.

インフラ維持管理DX推進セミナー

土木施工業向け
最新ソリューションのご紹介

2026.09.18

福井コンピュータ株式会社
関東営業所 後藤勇樹

© 2026 FUKUI COMPUTER Inc. All rights reserved.

5

HEXAGON | Leica

The next generation

Leica
RTC
シリーズ



会場へのアクセス

都営大江戸線「赤羽橋駅」から徒歩6分

※会場には駐車場のご用意がございません。お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。



お申し込みはこちら >

応募締切：2026年9月13日(日)

※ より多くの企業様にご参加いただくため、1社につき
お申し込みは3名様までとさせていただきます。



お問い合わせ

CSS WAKITA CSS 株式会社ワキタCSS技術開発

〒206-0014 東京都多摩市勾田1251 サークビル 3F

セミナー事務局：担当者 大橋 E-mail: css@css24.jp